



ごあいさつ

晩秋の候 皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

会員各位をはじめとする地域の皆さまから、より高い信頼と信託をいただくため、ここに2021年度上半期の経営内容についてご報告申し上げます。

さて、昨今の世界情勢は、新型コロナウイルス感染拡大が収束に向かわない中、経済活動再開に動きだしインフレへの警戒から、米国における年内の量的緩和縮小の開始決定に代表されるように、各国中央銀行の金融政策正常化に向けた動きが見られ始めました。

国内においては、衆議院選挙が終了し、政府はあらゆる経済対策を講じると同時に、財政再建という二律背反的な課題に取り組む必要もあり、難しい舵取りを迫られることが予想されます。また、企業活動が正常化に向かう中、コロナ禍で受けていた支援策が縮小することで、倒産や自主廃業などを選択することになれば、雇用環境の悪化を招き、非常に厳しい状況となる可能性もあります。

このような中、稚内信用金庫は経営理念である「信条」を実践するための諸施策を推進して参りました結果、2021年9月末の預金残高は4,665億円となり、前年同月比1.63%増加、貸出金残高は796億円となり、前年同月比1.78%の減少となりました。

また、金融機関の健全性を示す自己資本比率については、53.85%（本年9月末）となって極めて健全な経営体質を堅持しております。

地域社会の持続可能性を高めるため、〈地元とともに繁栄します〉を掲げる信条の下、地域の皆さまとともに役職員一同不断の努力を傾注して参りますので、引き続き変わらぬご愛顧を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

2021年11月

理事長 **増田 雅俊**

CONTENTS

[主な内容]	P 4 不良債権の状況	P 8 有価証券の種類別平均残高
P 1 信条・マーク コンセプト	P 5 預金・貸出金の状況	リスク管理について・法令等遵守の体制
環境基本方針	P 6 市場占有率などの状況	P 9 金利リスクに関する事項
P 2 自己資本の状況	P 7 有価証券の時価情報	P10 稚内しんきんネットワーク